

この赤平に大きく育つ文化を根ざすために・・・

NPO 法人赤平市民活動支援センター

理事長 佐藤 智子

赤平市公民館が来年3月一杯で休館する見込みとなりました。私たち市民活動支援センターが公民館事業にたずさわって3年あまり、スタート時から各種自然講座を担当して下さった旭川高等看護学院非常勤講師（自然環境学担当）の斎藤先生をはじめ、たくさんの講師の皆様のご協力で活発な公民館事業を展開することができました。手前味噌で恐縮ですがかなりアカデミックで多様、有用な講座ばかりだったと自負しております。残念無念なのはどんなに良い講座を企画してもいつも参加者が非常に少ないこと。一人でも多くの子どもたちや親御さんに参加していただきたく、学校の課外授業にも活用していただきたく。公民館事業だからこそ無料が実費程度で質の高い講座を提供することができましたのに。

それでも最初の自然講座からずっと参加してくれている子どもたちが、確実に育ってくれているのは3年間の成果だと思います。これからの私たちの活動はさらに厳しくなるでしょうが、消えてなくなる文化ではなく、大きく育つ文化が根ざすよう努力していこうと思います。市民の皆様のご協力を御願いたします。



講座には、いつも子どもたちの真剣な眼差しがあります。

NPO法人赤平市民活動支援センターの今後の活動について

～基本理念「場作りをする」「橋渡しをする」～

団体の名称の通り、私たちが市民活動を展開するのみならず、市民活動をしている団体を“支援”するのが、私たちが目指すものであります。

公民館内に「共同事務所」を開設し、コピー機・輪転機、パソコンやメールボックス、電話の取次ぎサービスなどを提供してまいりました。特に、コピー機・輪転機の設置については、団体会員の皆様からご好評を得ているサービスであります。

引き続き、利便性などを考慮し市内中心部に新「共同事務所」を開設し、コピー機・輪転機、パソコンなどを設置し、各種団体の活動を支援するためのサービスを継続したく、現在検討中であります。

支援センターの存続につきまして、皆様のご意見を拝聴しつつ、更に有益なものとなるように努力していきたく考えております。ご意見ご要望などがございましたら、遠慮なく当センターまでお寄せください。